

令和2年度 市長及び教育委員会表彰 表彰状授与式

令和3年1月26日(火)、スターツおおたかの森ホールで、令和2年度にスポーツや文化活動で活躍した児童生徒、本市の教育活動に大きく貢献した教員を表彰する令和2年度市長及び教育委員会表彰表彰状授与式が行われました。

市長表彰は、個人表彰26名、団体表彰2団体、特別表彰13名に、教育委員会表彰は教員2名が受賞しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症により、大会・コンクール等の延期や中止が相次ぎ、例年の半分程度の受賞者数になりましたが、市内の児童生徒が取り組んでいるスポーツや文化活動は多岐にわたっており、それぞれの分野で多くの児童生徒が活躍しています。

井崎市長は、プロ野球やメジャーリーグで活躍したイチロー氏の言葉「壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。だから、壁がある時はチャンスだと思っている」を引用しながら、児童生徒に賞賛と激励の言葉を贈りました。

【個人表彰】 ※順不同、敬称略

名 前	学校・学年	大会・成績
椋原 陸翔	流山小2	全国珠算競技大会そろばんクリスマスカップ2020 個人総合競技 小学2年生以下の部 日本一
金森 双葉	小山小1	全国珠算競技大会そろばんクリスマスカップ2020 フラッシュ暗算競技 小学校2年生以下の部 全国大会第3位
鐘築 実夕	流山小5	2020年度第21回千葉県学童学年別水泳競技大会 小学5年女子100m自由形 第1位
池田 夕莉	八木北小3	令和元年度第2回硬筆書写技能検定6級 優秀賞
宮 さくら	江戸川台小6	第18回国際パレコンクールジャパングランプリ2020 女性部門児童Ⅱ 第5位
秋月 孟琉	西初石小2	拳正道道場交流競技大会 年少1～2年の部 寸止乱取り 優勝
高嶋 優	西初石小3	2019年全国そろばんコンクール 小学校2年生の部 第1位
柴崎 雄大	小山小4	空手道拳道会 第23回全国ジュニア選手権大会 連続動作競技 紫帯小学校4年生以上の部 優勝
鹿田 夕菜	小山小5	第22回ジュニア陸上競技・チャレンジカップ 女子5年100m 第2位
石橋朔太郎	長崎小4	第22回ジュニア陸上競技・チャレンジカップ 男子4年60m 第2位
羽場 光毅	長崎小6	ジュニアドクターサイエンスカンファレンス 審査委員長賞
鈴木 悠輔	流山北小5	第29回全国小学生バドミントン大会 千葉県予選会 男子シングルス 5年生以下の部 優勝
光永 彩華	流山北小6	2020年度第21回千葉県学童学年別水泳競技大会 小学6年女子50mバタフライ 第1位
高木悠之介	南流山小2	2019年全国そろばんコンクール 小学校1年生以下の部 第1位
加賀谷ゆき	南流山小4	第13回松戸全国洋舞コンクール クラシックチャイルド部門 第2位
柴田 壮翼	おおたかの森小5	第14回ペーテン音楽コンクール全国大会 バロックコース 小学5・6年生の部 第3位
橋本 倅	おおたかの森小6	2019年全国そろばんコンクール 小学校5年生の部 第2位
石井 和彩	南部中2	令和2年度千葉・県民芸術祭 第62回千葉県俳句大会 ジュニアの部 千葉県教育長賞
星 光	南部中2	R.C.D.C ALL Japan E-Drift Championship2020 第3位
田嶋 直志	南部中2	
中尾 耀	南部中2	2020年度千葉県選手権水泳競技大会(中高リレー) 兼高等学校・中学校 47都道府県通信水泳競技大会 千葉県競技会 男子4×100メドレーリレー(中学) 第1位
菅田 大樹	南部中2	
鈴木 楓羅	南部中3	
植松 愛花	北部中1	2020年度第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 高等学校・中学校47都道府県通信水泳競技大会 11-12歳女子 100m背泳ぎ 6位
石川 大雅	北部中2	千葉県空手道連盟 創立50周年記念 第9回千葉県選抜中学生空手道選手権大会 2年男子形の部 優勝
島ノ江亜琉	東深井中1	千葉県空手道連盟 創立50周年記念 第9回千葉県選抜中学生空手道選手権大会 1年男子形の部 優勝
今西 紗世	八木中2	第66回全日本中学生通信陸上競技大会 千葉県大会アシックスチャレンジカップ 共通1500m 第1位
渡辺 夕姫	南流山中2	令和2年度防火・防災ポスター展 中学生の部 最優秀賞
高嶋 駿	西初石中1	2019年全国そろばんコンクール 小学校6年生の部 第5位

【団体表彰】		
TEAM ☆ PEACH PEACH ☆ MAX	鈴木 碧海(八木南小5) 村松 栞(新川小6) 猪又 心優(東小5) 池田奈菜美(江戸川台小6) 小泉 友愛(江戸川台小6) 中山 莉歩(東深井小6) 坂本 美桜(小山小4)	2020 USA Cheerleading & Dance Virtual Team Contest Youth 編成Pom部門 優秀賞・金賞
TEAM ☆ PEACH PEACH ☆ SPARK	西阪 杏夏(南部中1) 池本 真子(南部中2) 長谷川朝陽(南部中2) 幸田 和心(常盤松中1) 原 愛衣(北部中1) 佐々木亜実(南流山中1) 梶岡 愛未(南流山中1) 三浦 果恋(おおたかの森中1)	ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2020 第20回全日本チアダンス選手権大会・第18回全日本学生チアダンス選手権大会 関東予選大会 POM部門 中学生 Small編成 第1位

【特別表彰】		
豊上ジュニアーズ	田島 維力(鰯ヶ崎小6)	2020千葉県少年野球特別交流大会 優勝
MKE シャイニングスター	清野 里虹(おおたかの森小6)	ジャパンカップマーチングバンド・ドリルダンス・パトントワリング全国大会 ドリルダンス部門 優勝
松戸中央ボーイズA	竹内 東颯(常盤松中1) 牧野 大翔(常盤松中1) 平澤 陸斗(東部中1) 赤羽 宏介(八木中1) 森岡 大和(おおたかの森中1)	第12回マツダボール杯争奪若潮大会 第1位
千葉マリンスターズヤング	小林 美緒(常盤松中3) 志水 彩羽(おおたかの森中2)	第5回全日本中学女子軟式野球 千葉県大会 第1位
CANACRAVO FC	川上 葵(八木中3) 中川名奈美(南流山中2) 峯崎 夏海(南流山中2) 阿部 麗奈(おおたかの森中3)	第16回千葉県女子(U-15)サッカー選手権大会(兼)第25関東女子ユース(U-15)サッカー選手権大会千葉県予選 優勝

教育な が れ や ま

第 80号
編集発行 流山市教育委員会
TEL 04 (7158) 1111

自分らしく歩んでいくために

流山市教育委員会教育長
田中 弘美



令和2年度は新たな感染症に翻弄された1年だったのではないのでしょうか？

これだけ長い期間にわたり教育活動に影響を及ぼすような事態は、今まで経験したことがなかったように思います。一方で、これから「子どもたちがどのような成長をしていけばよいのか」を考える機会にもなったと感じます。

これからの社会を生き抜いていく力の一つとして「環境適応能力」が注目されるようになりました。それは、「どのような環境でも自分らしく生きることができ、自分の居場所を見つけ、能力を発揮し、幸せを感じながら生きていける力」とされています。

そして、これからの社会で活躍できるのは、最も強い人や、最も賢い人ではなく、最も順応性がある人であろうと言われています。

ある本によると、レジリエンス(心の回復力)が高い子どもは、ストレスフルな状況になってもそれに耐え、適応して生きることを可能にする耐久力や柔軟性があると言われ、逆に、レジリエンスが低い子どもはストレスフルな状況に対して耐久力は低く、柔軟性もなく、心がポッキリ折れてしまうことがあると言われています。

レジリエンス(心の回復力)

＜高い子が兼ね備えている能力＞

- ① 自分の良いところ悪いところを受け入れていく力
- ② 他者との信頼関係を築き、ネットワークを広げる力
- ③ 様々な困難を解決していく力
- ④ 目標を設定し、達成していく力

＜低い子の特徴＞

- ① 新しい環境に適応する力が弱い
- ② 自分で決断する勇気がない
- ③ 人との協調性もない
- ④ やりぬくことを投げ出す
- ⑤ 小さな挫折があった時、自ら起き上がれない

レジリエンスの高い力を兼ね備えている子どもは、「どんな環境においても自分らしく適応し、人に頼りながらも生き抜いていける自立した子ども」でもあると綴られています。

まさに、今回の感染症の拡大による様々な経験、体験を通して、環境適応能力が試されたといっても良いかもしれません。

自分で選択し、決断してきた経験こそが自信につながります。子どもに考えさせ、選択させるという一見時間がかかるやりとりこそが、子どもの自立や自信を育てる核にもなります。

結びになりますが、学校教育、家庭教育、そして地域教育の教育力を結集して、子どもたちが自信に満ちた生活が送れるよう、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

おおぐろの森小学校 開校について

市内で17校目の小学校となる「おおぐろの森小学校」が開校します。学校がある大畔地区は、豊富な地下水や清涼な環境にあり、市内でも貴重な自然が残る場所です。周辺の恵まれた自然環境と調和するように、千葉県産材を活用した木造校舎が完成しました。学校の全体コンセプトは、“高台の緑に溶け込む 森の中の木の学び舎”としました。学校施設は、児童生徒の学習の場であると同時に、一日の大半を過ごす生活の場でもあり、それにふさわしい豊かな環境として整備することが求められています。そうした中、木材はやわらかで温かみのある感触、調湿機能などの優れた性質を持っており、施設の木質化は豊かな教育環境づくりを行う上で大きな効果が期待できます。

4月3日(土)午後、校舎の一般見学会を行います。詳細は、おおぐろの森小学校ホームページもしくは市ホームページをご覧ください。



おおぐろの森小学校教室内部



フェンシング協会学校訪問プロジェクトを開催

1月28日(木)に、おたかの森小学校で「フェンシング協会学校訪問プロジェクト」が、ウェブ会議システム(ZOOM)を活用したリモート形式で開催されました。講師には、オリンピックに3度出場し、現在フェンシング女子日本代表のコーチである菅原智恵子(すがわら ちえこ)さんをお迎えして、競技紹介やアルファベットフェンシング体験などが行われました。

競技紹介では、フェンシングに関するクイズに子ども達が挑戦したり、日本男子チームが銀メダルを獲得したロンドンオリンピックの動画を見ながら解説を聞いたりして、フェンシングの見どころを教えてもらいました。クイズの正解発表のときには歓声が上がり、大変な盛り上がりを見せました。

後半は、フェンシングの駆け引きを疑似体験できる、アルファベットフェンシング体験を行いました。二人一組で向かい合い、それぞれがアルファベット型の木片を手に持ち、知恵の輪のように絡めます。目をつぶった状態で「外そう」とする側と「外させまい」とする側に分かれて対決。手先の感覚を研ぎ澄まして、相手の動きを読み、駆け引きを楽しみました。

試合後は、「守りが難しかったけど楽しかった」「手先だけの感覚でやるのが楽しかったが楽しかった」「自宅でもやってみよう」「オリンピックを楽しみにしている」などの感想があり、フェンシングの楽しさと難しさを知る良い体験になりました。



【児童生徒用のタブレット端末 令和3年度から使用開始】

流山市では令和3年度から、児童生徒1人に1台のタブレットパソコンを貸与し、授業や家庭学習など様々な場面で活用していきます。

- (1) 貸与する機器 Windows「ARROWS Tab」
- (2) 主な機能

1. Microsoft365
Microsoft社が提供する、Word、Excel、Teams、PowerPointなどが利用できます。
2. ミライシード
ミライシードとは、協働学習・一斉学習・個別学習それぞれの学習場面に対応した学習支援ソフトです。小学校1年生から中学校3年生までの5教科のドリルソフトも付いており、個に応じた学習ができます。
3. Webフィルタ
児童生徒が安全にインターネットを利用できるよう、危険なサイトなど、問題のあるサイトを遮断するフィルタリングソフトを導入しています。

- (3) その他
卒業・転校時には返却となりますので、取扱いにご注意ください。また、端末の不具合や故障、破損をした場合は、学校へ連絡してください。
詳細な使用のルールにつきましては、使用が始まる際に児童生徒を通じて保護者へお知らせいたします。



博物館学芸員による社会科の学習講座開催

2月16日(火)に東深井小学校において、市の博物館学芸員の方を招いて3年生を対象とした「道具とくらしのうつりかわり」の学習が行われました。当日は、体育館においてスペースを大きく取るなど感染症拡大防止への配慮を十分に行う中、衣食住に関する道具として、七輪や炭火アイロン、羽釜などの説明を受けました。「羽釜」の「羽」や、「野良着」の「野良」など、道具の名前の意味についても実物を提示しながらの詳しい説明に、子どもたちは目を輝かせて聞き入っていました。



駅伝選手の表敬訪問

12月28日(月)に、全国高等学校駅伝競走大会で活躍された、八木中学校出身の工藤大和さん(八千代松陰高校3年生)と東深井中学校出身の山崎りささん(成田高校3年生)が市長と教育長を表敬訪問しました。工藤さんは、3区を任され、6人抜きで総合順位17位に大きく貢献しました。山崎さんは、2区を走り、区間5位と大健闘でした。

また、1月8日(金)には、南部中学校出身、第97回東京箱根間往復大学駅伝競走で活躍した、青山学院大学2年生の中村唯翔さんが市長室を訪れ、大会の結果などを報告しました。中村さんは、中学時代はサッカー部で活躍し、特設駅伝部に所属し、東葛駅伝では、3区1位でチームに貢献しました。当時から「負けず嫌いで、勝負にこだわる選手」だったとのこと。

市長からは、「流山市の皆さんの今後のさらなる活躍を期待しています」との激励の言葉がありました。また、教育長からは、「けがをしないよう体をケアして、より高い目標を目指して頑張ってください」との言葉がありました。

教師力UP研修会(オンライン修学旅行)

2月5日(金)に1年目から6年目の市内小中学校教員を対象にした「教師力UP研修会」が行われました。流山市まちづくり顧問の尾崎えり子氏を講師として迎え、ICT教育をテーマに先生方は「オンライン修学旅行」を体験しました。

オンライン修学旅行の行き先は、シンガポール。現地に向かう機内では、機長やCAさんとクイズをしたり、シンガポール在住のキャロルさんとオンラインで、観光地や食べ物について会話を楽しんだりしました。先生方は、笑顔で積極的に参加していました。

講師の尾崎えり子先生からは、ICT機器を活用することで、多くの人と共有することができること、児童生徒同士の交流を活発にすることができること、場所や時間を問わずに学習を行うことができること。そして、児童生徒の学習が主体的・対話的となり深い学びが実現できることなど、実際の活用例をもとに講義をしていただきました。

次年度より、流山市GIGAスクール構想に基づき、児童生徒に1人1台タブレット端末が配付されます。今回の研修で学んだことを生かして、ICT機器を活用した学習の質の向上に努めていきます。



新型コロナウイルス感染症予防に日々尽力する保健室の先生

新型コロナウイルス感染症への対応が求められる中で、学校教育活動を進めるには、「学校の新しい生活様式」に基づいて、基本的な感染症対策を徹底し、児童生徒及び教職員の感染リスクを可能な限り軽減していくことが必要です。

学校では、保健室の先生である養護教諭が中心となって、児童生徒への指導を含め、感染症予防に日々努めています。養護教諭は、感染症対策に関する数々の掲示物を作成して児童生徒に感染症予防を啓発したり、通常の清掃活動では行き届かない箇所の清掃・消毒作業を実施したりするなど、学校全体における感染症予防に日々尽力しています。

養護教諭が今年度特に気を配ったことは、内科検診、歯科検診等の定期健康診断です。健診会場の換気を十分に行い、児童生徒が順番待ちの時に密接しないよう、床に数多くのポイントを作るなど、各学校で様々な工夫を凝らしながら、健康診断を実施しました。

小規模特認校の取り組みについて

西深井小学校と新川小学校は、小規模特認校の指定を受け、特色ある教育活動を展開しています。

西深井小学校では、保護者や地域の方々にご協力いただき、野田市のみずき公園への全校徒歩遠足を実施しています。計画委員を中心に、全校クイズやあそびを中心としたシスター交流を通して、すべての児童と教職員の『みんなの顔がわかる』活動を行っています。コロナ禍ではありましたが、学年を超えて、全校児童が校庭で思いっきりあそぶ週2回のロング昼休みを設定し、「あそび」を通して子ども同士の交流を深めさせています。また、今年度は、クラス全員が1人1台のタブレットを使用することができました。朝学習の「算数タイム」では、個に応じた学習に取り組んでいます。

新川小学校では、地域とのつながりをいかした教育活動を行っており、秋の収穫祭では、例年、地域の方を招いて、お餅つきをしたり、和太鼓の演奏を聞いたり子どもたちが地域に受け継がれた生活や文化にふれる大切な学びの場となっています。今年度は、感染症予防のため、地域の方々との交流はできませんでしたが、縦割り学級でふれあい遊びをしたり、農家の方にインタビューをして生産者の想いを伺ったり、収穫したさつま芋をふかし芋にして給食でいただいたりと、楽しい時を過ごしました。

中学校新学習指導要領の完全実施に向けて

令和3年度から、中学校において新学習指導要領が完全実施されます。新学習指導要領では、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成することや、知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成することが目指されています。そのために、「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善を行ったり、全ての教科等を①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等の三つの柱で再整理したりしました。新学習指導要領の完全実施に伴い、中学校で来年度から使用する新しい教科書の改訂・採択も行われました。流山市では、新学習指導要領の完全実施に向け、これまで教職員の研修を行ってきました。これからも、子どもたちのために、より一層充実した教育活動が実践できるよう、研鑽を重ねてまいります。